

道標ない旅

自分も人も大切に

～思いやり
・チャレンジ
・しなやかな心～



令和3年度 第18号
2021.9.8発行
葉山町立長柄小学校
校長 益田孝彦
Tel. 046-875-6860
Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

◆◆ 13日から17日までの週は、引き続き40分5時間の短縮授業を継続します。 ◆◆

<留意点>

- ・13日からの短縮授業期間は、リモート配信に備え Chromebook を自宅に持ち帰ります。
- ・時間割は担任が発行する学級だより等でご確認下さい。

◆◆ 現時点で、ご家庭で確認していただきたい大切なこと ◆◆

- ① Wi-Fi 環境調査を実施させていただきました。児童のグーグルアカウントとパスワードを別途お伝えします。Chromebook 又は、ご自宅のスマホ、タブレット、PC 等で、グーグルクラスルームやロイロノートを受信できるかどうか、児童と一緒にご確認ください。
- ② 無線 Wi-Fi でインターネットを利用できないなど、児童の学習環境を確立できないご家庭は、急ぎその旨、担任にお伝えください。(場合によっては、自宅待機せず、登校していただく可能性があります。)
- ③ Chromebook の持ち帰りに際して、同意書を提出していただきます。急な話ではありますが、できれば10日を目処(持ち帰り当日まで)にご提出お願い申し上げます。また、同意書の配付と同時に、お子様のIDとパスワードをお配りします。A4の紙1枚ですが紛失のないよう保管をお願いいたします。

◆◆ 現在、自主休校をされている児童の保護者様へ ◆◆

Chromebook を適正に使用できるように、Chromebook の使用方法をお伝えする説明会を開催します。

- <実施日> ① 8日 10:00～11:30
② 9日 13:00～14:30

<会場> 2F 家庭科室 (又は体育館) 授業がある場合会場変更があり得ます。

説明を追えた後は、Chromebook をそのままお持ち帰りいただきます。Chromebook を入れるカバン・袋をご持参ください。なお、人数があまりにも増えることは許されませんが、自主休校されているご家庭以外の保護者の方で、説明会を受講したい方は、その旨校長までご相談ください。875-6860 (長柄小 益田)

◆◆ Chromebookを利用したTV会議 (又は on-line 授業) の試行について ◆◆

持ち帰り試行期間中に、Chromebook を活用した、TV会議 (又は on-line 授業) を各クラス試行します。各児童はグーグルクラスルームからグーグルミートを利用してTV会議 (又は on-line 授業) に参加させていただきます。なお、TV会議 (又は on-line 授業) にうまく接続できなくて、学校へ連絡したい場合があるかと思えます。あくまでも試行、問題点を発見するものです。事後報告いただければ十分ですので、その授業等はやり過ぎて構いません。

◆◆ Chromebookにおけるwifi接続方法 ◆◆ (上山口小の説明書より引用)



Chromebook で、授業を受ける際には、以下の①～④のWi-Fi設定が必要です。よろしくお願ひします。

① 画面右下の



を押す。

② wifiの▼マークを押す。



③ wifi追加ボタンを押す。



④ ご家庭のwifiの SSID及び パスワード を入力して “接続” を押す。

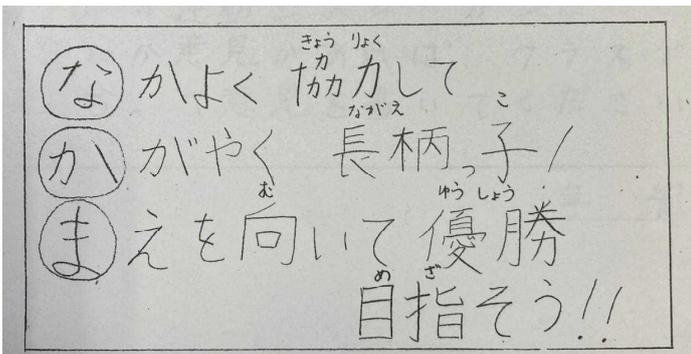
SSIDやパスワードは、Wi-Fiルーターの本体裏側などに記載があります。パスワードとは書いていないで記載がある場合が多いので、ご注意ください。



◆◆ 2学期放課後サポート教室の開始日の再延期について ◆◆

13日から、引き続き短縮授業期間が1週間延長されました。短縮期間中は、13:35分下校なので、放課後サポート教室の開始は、21日の週以降に延期となります。この状況下での延期ですので、何卒ご理解、ご容赦いただきたく存じます。

◆◆ 気温は高くありませんが、少し夏らしさが戻ってきた一日です。 ◆◆



まずは、運営委員会の提案です。児童会役員さん達は、地道な活動を続けてくれています。左の写真は運動会のスローガンの提案原案です。

なかよく 協力して
かがやく 長柄っ子!

まえを向いて 優勝 目指そう!!

クラスからの修正意見も出るかもしれませんが、これらの努力が無駄にならないよう支援・準備していけたらと願っています。



下の写真は、4年生理科の「とじこめた空気や水」の単元の授業の一環に行われた、人気の授業！いわゆる「ペットボトルロケット」のチャレンジ授業です。

理科係さんの結果を見て、自分が考える適量な水で飛ばすことに挑戦。2回目は1回目の結果を勘案しながら、より遠くに飛ばせるように考えて挑戦。水が多いと重くて飛びにくいし、水が少ないと推進力となる水の噴射時間が短くて飛びにくい・・・子どもたちは色々考えて記録の向上に取り組みます。

5時間目に行われた同じ授業では、今まで4年間の実践の中でも越えたことのない、「校庭の端のフェンスを越えて飛ぶ」という大記録が出て、クラスみんなが大興奮していました。まだミンミンゼミ・ツクツクボウシなどが夏の名残で鳴く青空も、涼しげな風も、児童を優しく包み込んでくれるひとときでした。